

学問の楽しさ

日時：2025年3月15日（土）13:00～14:30

場所：武雄市役所1階ホール

第1回

おにぎり文化の世界展開

おにぎりを見れば、地域がわかる。日本人にもっともなじみ深い食品であるおにぎりだが、その特徴は、地域差が極めて大きい点だ。形一つとっても、三角形以外に、丸形、俵型など多くがあり、それぞれに歴史的由来がある。多様な具に関しても同様。つまり、おにぎりを見れば、その地域性を理解できるのだ。またおにぎりには、日本の歴史と風土が凝縮されている！弥生時代の神事に発したおにぎりは、動乱の戦国時代に全国に広がり、江戸時代に大衆食となった。近代に入ってから富国強兵政策のもと、大日本帝国の兵士たちを支えた。日本史の背景には、常におにぎりがあったのだ。同時におにぎりは、無限ともいえるバリエーションを持つに至った。そして現在、おにぎりは着実に海外認知も高めている。そして現在、おにぎりは国境を越え、海外での認知も高めている。日本のソウルフードがグローバル展開する背景にも言及していく。

講師 **増淵 敏之 氏**

法政大学大学院政策創造研究科 教授

専門は文化地理学。コンテンツツーリズム学会会長、文化経済学会〈日本〉特別理事、希望郷いわて文化大使、岩手県文化芸術振興審議会委員、NPO 氷室冨子青春文学賞特別顧問など公職多数。主な単著に2012年『路地裏が文化を作る！』（青弓社）、2017年『おにぎり日本人』（洋泉社）、2018年『ローカルコンテンツと地域再生』（水曜社）、2023年『韓国コンテンツはなぜ世界を席巻するのか』（徳間書店）など多数。1957年、札幌市生まれ、東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了、学術博士。NTV映像センター、AIR-G'（FM北海道）、東芝EMI、ソニー・ミュージックエンタテインメントにおいて放送番組、音楽コンテンツの制作及び新人発掘等に従事。



問い合わせ

学校法人旭学園 新大学設置準備事務局

TEL 0952-25-6661(代表) <https://www.asahigakuen.ac.jp/tau/>

主催：学校法人旭学園 共催：武雄市



次回は4月19日

講師：山極壽一 氏

「ゴリラの子育て～父親の役割～」